

入学志願者案内 修士（一般入試）

1. 一般入試への出願資格は、新領域創成科学研究科修士課程学生募集要項（以後、研究科募集要項）を参照すること。
2. 募集人員は、54名である。
3. 志願者は、研究科募集要項で定めた出願期間に、提出書類を研究科オンライン出願サイトからアップロードすること。
4. 志願者は、出身大学等の成績証明書の電子コピー(PDF ファイル)を出願時にアップロードすること。
5. 志願者は、必要事項を記入した「調査票（修士）」(本専攻入試情報サイトからダウンロードする)の PDF ファイルを出願時にアップロードすること。
 - (1) 志願者は、調査票提出時に志望研究分野を予め「申告する」あるいは「申告しない」のどちらかを選択すること。
 - (2) 予め志望研究分野を「申告する」とした志願者は、志望研究分野1つを指定すること。志望研究分野は、出願後の変更できないので、よく検討すること。
 - (3) 可否は、調査票提出時の志望研究分野申告の有無に左右されない。
 - (4) 予め志望研究分野を「申告しない」とした志願者及び合格しても志望研究分野に配属されない志願者は、入学後に全研究分野の紹介を聞いた上で改めて志望と成績を考慮して研究分野に配属される（入学後配属）。入学後配属が可能な分野は、基幹講座の全研究分野に加えて、連携講座や兼任分野のうち、がん先端生命科学分野、応用生物資源学分野、先端海洋生命科学分野である。
 - (5) 一部の分野に関しては、口述試験時に志望教員を確認する。可否には影響を与えない。詳細は出願前に各分野の教員に問い合わせること。
 - (6) 定年退職のため、以下の教員は学生を募集しない。
藤原 晴彦 教授（遺伝システム革新学分野）
青木 不学 教授（資源生物制御学分野）
片岡 宏誌 教授（分子認識化学分野）
津田 敦 教授（先端海洋生命科学分野）
永田 俊 教授（先端海洋生命科学分野）
6. 一般入試は、入試日程 A でのみ出願が可能である。
7. 試験科目は、専門基礎生命科学及び小論文、英語試験、口述試験である。詳細は次頁を参照。
8. 入学は原則として 2023 年 4 月であるが、合格者のうち既卒者及び 2022 年 9 月 30 日までの卒業見込者で 10 月入学を希望する者には、2022 年 10 月の入学を認めることがある。希望する者は出願時に申告すること。ただし、10 月入学許可の判定は合格して志望研究分野へ配属される者のみを対象とするため、志望研究分野を申告しなければならない。合格しても志望分野に配属されない場合は 4 月入学となり、5.(4)で記した「入学後配属」となる。なお、出願締切り後の受験者の都合による入学時期の変更は認めない。
9. 受験者からの各教員への問い合わせは出願締切り前に限る。出願締切り後は、受験者からの問い合わせは、本専攻入試委員長に対する事務的内容に関する質問のみ認める。

入学志願者案内 修士（一般入試） 入試日程 A

1. 専門基礎生命科学及び小論文試験

試験日時：2022年8月2日（火）午後（13:30 頃から 2 時間程度を予定）

試験場所：東京大学柏キャンパス

備考：日本語で出題されるが、英語で解答してもよい。試験会場・試験日時の詳細は 2022 年 7 月 22 日（金）までに電子メールにより通知する。令和 2 年度以前の入試問題は、本専攻ウェブサイトからダウンロードできる。ただし、令和 3・4 年度の入試問題は公開していない。

2. 英語試験（TOEFL-ITP）

試験日時：2022年8月2日（火）9：30～12：30

試験場所：東京大学柏キャンパス

備考：試験会場・試験日時の詳細は 2022 年 7 月 22 日（金）までに電子メールにて通知する。

3. 口述試験

試験日時：2022年8月4日（木）

試験場所：オンラインで実施する。

備考：志望理由、現在あるいは過去の専門分野の理解度、コミュニケーション能力等を問う。日本語で出題されるが、英語で解答してもよい。オンライン受験のためのカメラ・マイク・スピーカー付きパソコンおよびインターネット環境を用意すること。不正行為の未然防止のため、試験を受ける部屋の中を口述試験の開始直前にパソコン内蔵カメラ等で 360 度撮影して確認する。カメラ内蔵であってもデスクトップパソコンのように手に持って 360 度撮影することが出来ないものはオンライン受験に使用できない。試験時間・オンラインによる試験実施方法の詳細については 2022 年 7 月 22 日（金）までに電子メールにて通知する。

4. 試験合格内定者の発表および内定者面接

最終的な合格発表は研究科全専攻の入試終了後、研究科での審議を経て行われるが、本専攻ではすべての試験が終了し、専攻としての最終的な合否判定がなされた段階で、内定の発表を行う。2022 年 8 月 8 日（月）の正午までに、発表する URL を電子メールにて通知する。8 月 8 日（月）14:00 頃から内定者面接をオンラインにて実施する。内定者面接の実施時間・実施方法は、内定発表後に合格内定者に電子メールにて通知する。

5. 追試験について

新型コロナウイルス感染の疑いがある者は、8 月 2 日（火）の専門基礎生命科学および小論文・英語試験を受験することができないが、追試験を受験することができる。追試験を含めた受験事前連絡事項は、出願締切り後に受験者に電子メールにて通知する。

入学志願者案内 修士（外国人等特別選考）

- 外国人等特別選考への出願資格は、新領域創成科学研究科修士課程学生募集要項（以後、研究科募集要項）を参照すること。
- 志願者は、研究科募集要項で定めた出願期間に、提出書類を研究科オンライン出願サイトからアップロードすること。
- 志願者は、出身大学等の GPA が記載された成績証明書の電子コピー(PDF ファイル)を出願時にアップロードすること。
- 志願者は、出願前に志望する研究分野の教員に連絡を取り、「CERTIFICATE OF CONTACT」（専攻ウェブサイトからダウンロードする）への記入を依頼し、「CERTIFICATE OF CONTACT」の PDF ファイルを出願時にアップロードすること。
- 志願者は、必要事項を記入した「調査票（修士）」（専攻入試情報サイトからダウンロードする）の PDF ファイルを出願時にアップロードすること。
 - 志願者は、出願時に「外国人等特別選考を希望する」と申告すること。
 - 志願者は、調査票提出時に志望研究分野を1つ申告し、希望指導教員名を記入すること。
 - 定年退職のため、以下の教員は学生を募集していない。

藤原 晴彦 教授（遺伝システム革新学分野）
青木 不学 教授（資源生物制御学分野）
片岡 宏誌 教授（分子認識化学分野）
津田 敦 教授（先端海洋生命科学分野）
永田 俊 教授（先端海洋生命科学分野）
 - 該当者で英語試験の免除を希望するものは申告すること（本頁の7を参照）
- 外国人特別選考は、入試日程 A および入試日程 B での出願が可能である。入試日程 A に出願し合格した者は入試日程 B に出願することができない。
- 試験科目は、英語試験（第1次試験）及び口述試験（第2次試験）である。英語試験は TOEFL のスコアシートの提出とし、本研究科で実施する TOEFL-ITP は受験できない。外国人等特別選考では、提出された TOEFL スコアシートの total score が 75 点以上でなければ、口述試験を受験することができない。Test Date スコアのみを有効とし、MyBest スコアは有効としない。なお、アメリカ合衆国、イギリス、オーストラリア、カナダ、ニュージーランドの大学または大学院の卒業（修了）者、卒業（修了）見込み者については英語試験を免除する場合がありますので、希望者は「調査票（修士）」の該当欄で申告すること。
- 入試日程 A において、入学は原則として 2023 年 4 月であるが、合格者のうち既卒者及び 2022 年 9 月 30 日までの卒業見込者で 10 月入学を希望する者には、2022 年 10 月の入学を認めることがある。希望する者は出願時に申告すること。なお、出願締切り後の受験者の都合による入学時期の変更は認めない。入試日程 B においても、入学は原則として 2023 年 4 月であるが、合格者のうち入学の前日までの卒業見込者で 10 月入学を希望するものには、2023 年 10 月の入学を認めることがある。希望する者は出願時に申告すること。なお、出願締切り後の受験者の都合による入学時期の変更は認めない。
- 受験者からの各教員への問い合わせは出願締切り前に限る。出願締切り後は、受験者からの問い合わせは、本専攻入試委員長に対する事務的内容に関する質問のみ認める。

入学志願者案内 修士（外国人等特別選考）

入試日程 A

※入試日程 B の詳細は入試日程 A 終了後に公開する。

1. 英語試験

TOEFL スコアシート提出

TOEFL-iBT®ないしは TOEFL-iBT® Home Edition（旧 TOEFL-iBT® Special Home Edition）の Test Taker Score Report（スコアシート）の電子コピー（PDF ファイル）を、出願時または 2022 年 7 月 22 日（金）までに研究科オンライン出願サイトからアップロードして提出すること。TOEFL スコアシート提出については、本研究科募集要項を参照すること。別途、Institutional Score Report（Official Score Report）を入学手続きまでに研究科教務チームに提出すること。これらのスコアシートは、2020 年 9 月 1 日以降に受験したものでなければならない。提出期限までに間に合わない場合は専攻入試委員会にその旨を連絡すること。

2. 口述試験

試験日時：2022 年 8 月 3 日（水）あるいは 5 日（金）

試験場所：オンラインで実施する。

備考：志望理由、現在あるいは過去の専門分野の理解度、コミュニケーション能力、知識、独創性を問う。それに加えて、専門基礎生命科学に関する試問を行う。口述試験は英語または日本語で出題され、英語と日本語のいずれで回答しても良い。オンライン受験のためのカメラ・マイク・スピーカー付きパソコンおよびインターネット環境を用意すること。不正行為の未然防止のため、試験を受ける部屋の中を口述試験の開始直前にパソコン内蔵カメラ等で 360 度撮影して確認する。カメラ内蔵であってもデスクトップパソコンのように手に持って 360 度撮影することが出来ないものはオンライン受験に使用できない。試験時間・オンラインによる試験実施方法の詳細については 2022 年 7 月 22 日（金）までに電子メール等により通知する。

3. 試験合格内定者の発表

最終的な合格発表は研究科全専攻の入試終了後、研究科での審議を経て行われるが、本専攻ではすべての試験が終了し、専攻としての最終的な合否判定がなされた段階で、専攻としての内定の発表を行う。2022 年 8 月 8 日（月）の正午頃に、発表する URL を電子メールにより通知する。内定者面接は実施しない。